



## 中台ママが2連覇 第13回 あじさい大会

バレーボールを通じて地域の交流を図ることを目的に、お母さん方の自主的な運営によって、毎年6月に開かれている「あじさい大会」が6月9日の日曜日、海洋センター体育館で行われ、各チームが元気いっぱい熱戦を繰り広げました。

午後から行われた決勝戦は、予戦リーグを抜群の強さで勝ち抜いた“中台ママ”と、過去にこの大会3連覇の実績を持つ“栗山チーム”的対戦となりましたが、強烈なスパイクを武器にした“中台ママ”が2対0のストレートで2連覇を飾りました。

主な結果は次のとおりです。

優勝 中台ママ

準優勝 栗山チーム

第3位 横芝クラブ



どこから飛んできたのでしょうか？

6月9日の日曜日、春季野球大会の準決勝、決勝戦が、ふれあい坂田池公園野球場で行われました。

決勝戦は、横芝ニュースターズと新島ハリケーンズの対戦となり、10数年ぶりの優勝を目指したハリケーンズが、強豪ニュースターズを相手に途中までは

互角の戦いをしていました。

しかし、最後は力尽き8対3で横芝ニュースターズが2年連続優勝を果たしました。

主な結果は次のとおりです。

優勝 横芝ニュースターズ

準優勝 新島ハリケーンズ

第3位 上町クラブ

イーグルス



優勝旗はふたたびニュースターズへ

## 珍しい鳥? 名前は“バリケン”

北清水西地区の農業用水路に一時“珍しい鳥”が棲みつき話題になりました。この鳥は、体長50センチぐらい、羽根を広げると1メートル以上にもなる大きな水鳥で、近所の人たちの話では、今年の5月中旬ごろから見かけるようになり、昼は近くの水田で遊び、夕方になると水路に帰ってきたそうです。

あまりに不思議な鳥なので、鳥の博物館へ写真を送り、調べてもらつた結果、名前は“バリケン”と判明。生息地はペルーやアルゼンチンなどの南米で、日本では動物園などの他、ペットとして飼育している人もいるそうです。

なぜ横芝町に飛来したかは不明ですが、手賀沼にも数羽の野性化したバリケンがいるそうです。